



「健康のため水を飲もう川柳」募集要領

① 「健康のため水を飲もう」推進運動について

「健康のため水を飲もう」推進委員会(委員長=武藤芳照・東京大学名誉教授)では、2007年より水分摂取不足による健康障害を未然に防ぐために、こまめな水分補給を習慣づける「健康のため水を飲もう」推進運動(厚生労働省後援)を行っております。

昨年、その運動の一環として「飲み水と健康」に関する川柳を募集し、9,365句ものご応募をいただきました。第2回となる今回も多数のご応募お待ちしております。

② 募集内容

「水と健康」「水とからだ」「水とスポーツ」「水とお酒」「水道水」などをキーワードに、学校や職場、家庭など日常生活の中で感じた、あるいは体験した「飲み水と健康」に関する出来事などに、ユーモアや風刺を取り入れて表現した川柳作品を募集します。

③ 応募資格

一般公募(国内外問わず、どなたでも応募可)

④ 応募方法

(1) <五・七・五>の17音

- ※あくまでも原則。多少の音数の変化(字余り・字足らず)があっても構いません。
- ※川柳は俳句と同じく17音ですが季語などの制約はありません。
- ※小さい文字の取扱い。原則、「いっぱい」「しっかり」などの小文字「っ」は1文字として、「じゃ」「きゅ」などはまとめて1文字としてカウントします。



(参考)第1回入賞作品

<p>5文字</p> <p>水飲むな</p> <p>みずのむな</p>	<p>8文字(字余り)</p> <p>昔の常識</p> <p>むかしのじょうしき</p>	<p>5文字</p> <p>非常識</p> <p>ひじょうしき</p>
<p>5文字</p> <p>草野球</p> <p>くさやきゅう</p>	<p>7文字</p> <p>水も上手に</p> <p>みずもじょうず</p>	<p>5文字</p> <p>補給(捕球)して</p> <p>ほきゅうして</p>
<p>5文字</p> <p>多めより</p> <p>おおめより</p>	<p>7文字</p> <p>こまめが大事</p> <p>こまめがだいじ</p>	<p>5文字</p> <p>水補給</p> <p>みずほきゅう</p>

(2) 応募方法(ホームページ又は官製ハガキのみ) ※FAX および手紙は受け付けません。

【H P】水道産業新聞社ホームページ内「健康のため水を飲もう川柳」応募専用フォームよりご応募ください。

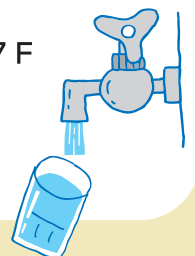
URL <http://www.suidou.co.jp/mizunomo.htm>

【ハガキ】下記事項を必ず明記の上、官製ハガキでご応募ください。

- ①川柳作品、②制作意図、③住所(都道府県のみ)、
- ④氏名(ふりがな)、⑤職業、⑥連絡先(電話番号)

送付先 〒105-0003 東京都港区西新橋 3-5-2 西新橋第一法規ビル7F
株式会社 水道産業新聞社内「健康のため水を飲もう川柳」係

(3) お一人につき3句まで応募できます。



5 応募期間

平成29年11月13日(月)から平成30年1月12日(金)まで(消印有効)

6 審査

選考委員会(平成30年2月下旬予定)において審査、決定します。

7 賞

【最優秀賞】 賞状及び副賞(現金5万円) × 1名

【入選】 賞状及び副賞(図書カード1万円分) × 3名

※受賞の御連絡の際、住所(詳細)、年齢、職業(学校名)、受賞の感想をお聞かせします。

※発表に当たっては、作品に加え、住所(都道府県名のみ)、氏名、年齢(学年)、職業を公表します。

8 発表

(株)水道産業新聞社ホームページ、水道産業新聞および日本水道新聞紙面、委員会委員ホームページ等の広報媒体で公表します。

9 注意事項

- (1) 応募作品は、自作かつ未発表の作品に限ります。
- (2) 作品の制作及び応募に係る費用は、応募者の負担となります。
- (3) 他の作品の模倣等、著作権その他第三者の権利を侵害している、又はその可能性が高いと判断される場合には、選考対象外となります。また、入賞決定後であっても受賞を取消し、賞の返還を求める場合があります。
- (4) 第三者から権利侵害、損害賠償等の主張がなされた場合、受賞者は自己の責任において解決を図るものとし、当委員会は一切の責任を負わないものとします。
- (5) 入賞作品は、氏名を明記の上、本運動の宣伝活動(ポスター等)に無償で使用する場合があります。
- (6) 応募により収集する個人情報、この募集に関すること以外には使用しません。

10 主催

「健康のため水を飲もう」推進委員会

11 お問い合わせ先

「健康のため水を飲もう」推進委員会 事務局

株式会社 水道産業新聞社内「健康のため水を飲もう川柳」係

TEL 03-6435-7644 / E-mail mizunomo@suidosangyo.jp

「健康のため水を飲もう」推進委員会委員

(順不同、平成29年11月1日現在)

委員長	武藤 芳照	東京大学名誉教授
副委員長	吉田 永	(公社)日本水道協会 理事長
委員	泉 正文	(公財)日本体育協会 副会長兼専務理事 / (公財)日本水泳連盟 副会長
委員	是澤 裕二	厚生労働省医薬・生活衛生局 水道課長
委員	太田 美穂	NPO水と健康スポーツ医学研究所 理事長
委員	仁井 正夫	(一社)日本水道工業団体連合会 専務理事
委員	竹中 雅彦	(公財)日本高等学校野球連盟 事務局長
委員	寺西 新	足立保健所長
委員	西原 一裕	水道産業新聞社 代表取締役社長
委員	磯部 光徳	日本水道新聞社 取締役 新聞事業部長

